

戸田市および株式会社デベロップとの 災害時における移動宿泊施設等の提供に関する協定締結について ～安全・安心なまちづくりに向けたレスキューホテル活用～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2022年3月18日（金）、戸田市（市長 菅原 文仁）および株式会社デベロップ（本社：千葉県市川市、代表取締役 岡村 健史）と、3者による「災害時における移動式宿泊施設等の提供に関する協定書」を締結いたしましたので、お知らせします。

当行と戸田市は2016年4月の地方創生に係る連携と協働に関する包括協定の締結以来、産業振興や健康づくりの分野でのセミナー共催などに取組んでまいりました。

今般の協定締結はこうした取組みに連なるもので、地震や風水害といった災害時に、移動式コンテナ客室の「レスキューホテル」を仮設宿泊施設等に活用していくものです。具体的には、戸田市からの要請に基づき、株式会社デベロップが平時はホテルとしてあるコンテナ客室を出動させ、市およびその周辺に設置していきます。あわせて、当行では市民の皆さまへの積極的な情報発信に取組んでいくとともに、レスキューホテルの設置候補地^注を、行内外のネットワークを通じ紹介してまいります。

本取組みを通じ、当行は戸田市が注力している安全・安心なまちづくりに寄与していきます。

当行では、今後も自治体や事業者の皆さまと連携し、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。

注 レスキューホテルは基本的には公有地に設置する予定ですが、公有地が使用不能の際などにおいて、民間の設置候補地を紹介します。

《協定の概要》

名称	災害時における移動式宿泊施設等の提供に関する協定書
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・戸田市から要請があった場合、株式会社デベロップは、優先的にレスキューホテルを提供する。 ・当行は、本協定に係る市民への周知および啓発について協力する。また、戸田市や株式会社デベロップからの要請により、レスキューホテルの設置候補地の紹介を行う。
締結日	2022年3月18日（金）

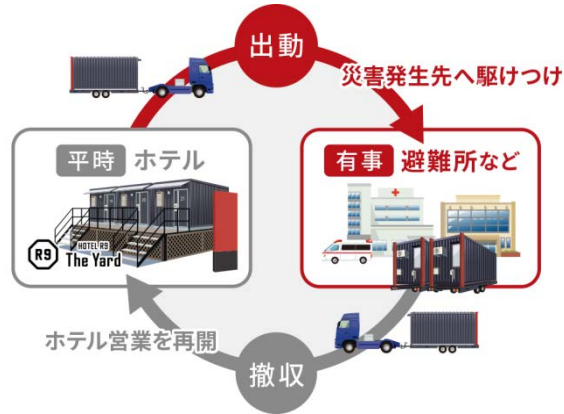
以上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 郷 大助、佐野 和弘
TEL (048) 641 - 6111 (代)

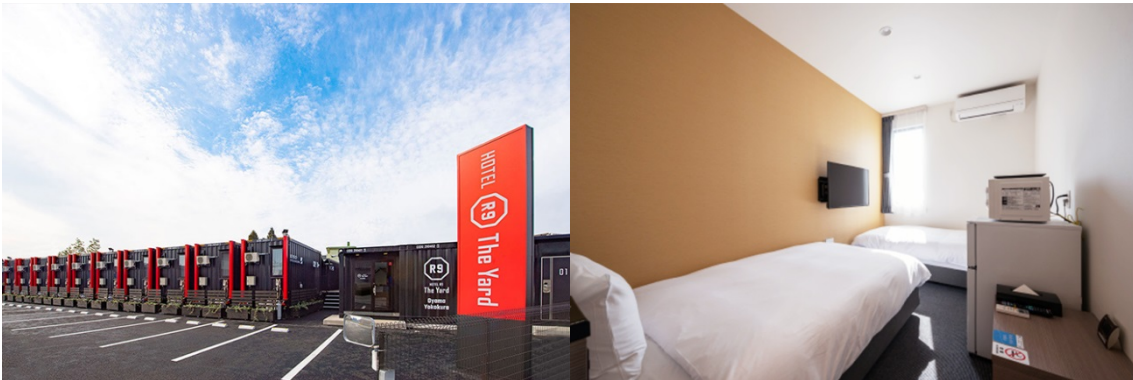
《別紙》 レスキューホテルの仕組み

レスキューホテルは、平時にはホテルとして運営するコンテナ客室を、災害など有事の際に被災地などに速やかに移設し、仮設宿泊所等として利用できる仕組みです。

レスキューホテルを運営している株式会社デベロップは、国内に多数の拠点（49拠点、1,648室）を有しており、全国の85自治体と災害に関する協定を締結しており、自治体からの要請に応じて24時間以内に出動できる態勢構築を目指しています。



【平時】ホテルとして運営



【災害などの有事の際】仮設宿泊所等として利用



運 営：株式会社デベロップ
本 社：千葉県市川市市川1-4-10 市川ビル8F
代表者：代表取締役 岡村 健史
設 立：2007年2月
資本金：3,000万円
URL：<https://develop-group.jp/>